

# 高齢サポート・修学院だより



2017年10月号

平成29年10月 発行  
京都市修学院地域包括支援センター  
京都市左京区山端柳ヶ坪町18  
TEL: 075-723-8077

## 高齢者インフルエンザ予防接種が10月から始まります！！

例年、インフルエンザは12月～2月に流行のピークを迎えます。通常、流行する時期の1～2か月前に予防接種を受けるのが理想的とされています。

京都市では、高齢者の場合、下記の手続きで予防接種の減免助成が受けられる場合があります。

- 対象者 (1)接種日現在65歳以上の京都市民の方  
(2)接種日現在60歳以上65歳未満の方は、条件に該当すれば対象になる事もあります。
- 実施場所 京都市インフルエンザ予防接種協力医療機関  
→協力医療機関が分からない場合は、京都いつでもコール(☎075-661-3755)でご確認ください。
- 実施期間 平成29年10月16日(月)～平成30年1月31日(水)
- 接種方法 協力医療機関において、予約方式で行います。接種当日は年齢の分かるもの、自己負担区分証明書をお持ちください。
- 接種料金 (1)軽減区分に該当しない方…2000円  
(2)軽減区分に該当する方は下記の表の通りです。事前に自己負担区分証明書を申請して受け取った後、協力医療機関に予約をして接種を受けてください。



接種料金が軽減される区分		接種料金
市民税課税者	総所得金額※が100万円超125万円以下	1500円
	総所得金額※が100万円以下	1000円
市民税非課税者、生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者		無料

※所得控除前の総所得金額等の合計

### 接種料金軽減の事前申請方法

- ① **窓口申請** 左京区役所保健福祉センター3階で、平成29年10月2日～平成30年1月31日まで受け付けています。接種者本人と同一世帯の方が代理で申請に行かれる場合は、ご本人を確認できる書類(健康保険証・運転免許証・敬老乗車証等)の持参が必要になります。代理人が同一世帯以外のご家族や第三者の場合は、委任状が必要になります。
- ② **郵送申請** 申請書類は、地域包括支援センター・協力医療機関・区役所に置いてあります。  
\*お問い合わせ先 075-222-4421(京都市保健福祉局医療衛生推進室健康安全課)

# 修学院中学校での認知症サポーター養成講座



今年も9月26日に修学院中学校の1年生を対象に、認知症サポーター養成講座が開催されました。事前に、1年生の各クラスでは認知症の学習会が行われ、講座では、認知症についての話を聞くだけでなく、「認知症の記憶のツボ体験」や「寸劇」など、積極的に多くの生徒に体験、参加してもらい、認知症の方との接し方や、話し方など、より理解を深める事ができました。

今回の講座で新たに頼もしい認知症サポーターが195名誕生しました。

## 防災について

災害は私たちの身の上にはいつ起こるかわかりません。南海トラフ地震への脅威はもちろん、毎年7月から9月に多く発生する「台風」やゲリラ豪雨などの「集中豪雨」は近年増加傾向にあります。

京都も例外ではなく、平成25年9月の台風18号では嵐山の渡月橋決壊は、記憶に新しい所ではありますが、実は一乗寺や銀閣寺、鹿ヶ谷にも大きな被害をもたらしました。平成29年8月と9月に大雨による土砂災害発生危険が高まったとして、左京区でも避難勧告が出ています。

災害に備えて大事な事として **普段から地域の人と防災意識を高めよう**事です。

**具体的には・・・**

- ◆ 近所の方と顔なじみになっておく
- ◆ 指定避難場所とその経路を確認しておく  
→ 修学院2学区では、修学院小学校・修学院第二小学校となっています。
- ◆ 家族や助けてくれる人と災害時どのように連絡をとるか決めておく。連絡先を分かりやすい所に書いておく。



また、避難情報の際に、下記のような言葉が使用されています。

- ・避難準備情報→避難が必要になるような災害の発生が予想される時、地域の皆さんが速やかに避難できるよう準備を促すために発令します。
- ・避難勧告→安全のため、早めの避難を促す時に発令します。強制力はありませんが、必要に応じて早めの避難を行ってください。